

事業報告書

団体名	鷹巣自治会
代表者役職・氏名	鷹巣自治会 会長 佐藤昭
事業名	鷹巣第5公園緑化植栽事業
実施した事業の内容 ・活動内容 ・実施日時 ・場所 ・参加人数 等	<p>* 地域住民で構成する「鷹巣花と緑の会 (会員数25名)」と、鷹巣自治会が地区民に呼びかけて公園花壇に花を植栽し、その維持管理を行う。</p> <p>* 4月から10月にかけて、公園整備 (除草、公園樹木剪定、石ひろい等の環境整備) と芝桜の手入れを行う。</p> <p>参加人数等</p> <p>① 5月29日花抜き作業、花壇耕し作業。公園除草作業。 21名参加 (25名)</p> <p>② 6月6日花植え作業。23名参加 (25名)</p> <p>③ 7月から8月にかけて花壇に水やり。(会員当番にて)</p> <p>④ 7月24日公園と花壇除草作業。23名参加 (25名)</p> <p>⑤ 10月2日花抜き作業、花壇耕し作業。20名参加 (25名)</p> <p>⑥ 10月23日花植え (ビオラ) 作業20名参加。(24名)</p> <p>この事業にかかる地域住民の参加人数合計107名 (125名)</p> <p>上記以外にも事業維持のための小作業が多数あり。 <small>総会や民生委員会のコロナの水拭きや花壇の水拭きなど</small></p>
事業の成果や効果	<p>* コロナの影響で事業への参加者減少が心配されたが、総数94名 (昨年度) から107名に増加した。地域住民の理解と協力が更に深まる。</p> <p>* 緑化活動を通して会員同士の交流が活発になる。花をきっかけに会員以外の地域住民と交流ができ、コミュニケーションが生まれた。</p> <p>* 花壇整備 (花植え) をしたことにより地域環境が良くなり、地域に潤いを与えてくれた。地域の人から花の三角公園と呼ばれるようになった。</p> <p>* 物言わぬ花と緑の力と、地域住民の力で事業が完了できました。</p>
今後における事業展開	<p>* 鷹巣第5公園は花のあるきれいな公園として認知されてきております。会員や地域の方々より力強い支援の声があります。白石市まちづくりの環として、同事業を今後も継続していきたいと考えている。</p>